



# 園部共同作業所 だより



園部共同作業所発行

〒622-0011

船井郡園部町上木崎町入道32

電話0771-62-3249

FAX0771-63-2941

NO56

をま身ルこ一のか木 た森らの手も でナ奥 をわ会 の泉しと行分車族かなて解ン 神月  
免いの以と度当かにブのがれブの戦そい林のそし印つこ出やいのく任にからなるい放グ相保か南  
れ`丈上`し時り育ナだな`ナ製後の老再林のそた象たの会お景出先せ乗らも勿論は日談健丹  
たか以一かはまつのそくあ紙間人老生林はと残の年がしといで旅て休も論週は常員勤務所  
ブル上高四実ブすの木なつ森工もの住です取中州いたでのり食出あ力出の時す`毎常活カウ  
ナうに地〇をナ`にはです。てい私にいむ。りでのま人ひ旅まべ会りの的ますの`事年々か  
がじ伸で〇付がし四〇人 しょう国時地 りでのま人ひ旅まべ会りの的ますの`事年々か  
必てびはメけ四か〇人 しょう国時地 りでのま人ひ旅まべ会りの的ますの`事年々か  
死伐て笹しな年も〇前 ま間下有に方 組`山すのとです物い`なすの`事年々か  
で採しがトいにそ年の っにげ地大で んブの`話き出。`と温美人`気、家場に

「今年も」

との遠しののの見四こするて耕通ま結はの牛をがな にはての三すだいさ面研持との いとな  
行遠くて単再る〇といブ四年さるす果笹でをの作るも 入賛きた来〇。と環せを究ちの木何  
うくいな純生〇に環ナ年れと。笹をす放し牧、修有のそこの入賛きた来〇。と環せを究ちの木何  
そなる仕。重確な後のの出来が度。がもが低く。群なりの牛。欄広味 アでけ人をでのすべ  
人仕事ナ労働し、プナ がし付とさ群なりの牛。欄広味 アでけ人をでのすべ  
心をそトをてプナ がし付とさ群なりの牛。欄広味 アでけ人をでのすべ  
惹淡の気こ日ナ林 がし付とさ群なりの牛。欄広味 アでけ人をでのすべ  
か々気のな々林を るやけしれが

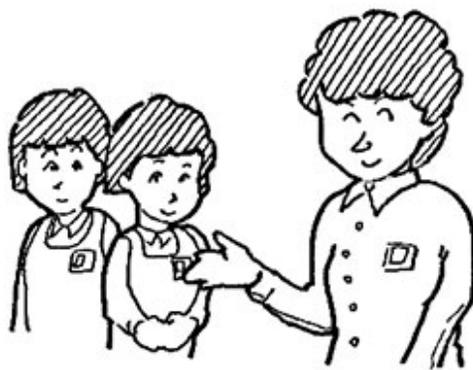


れま「今年はこのほか、  
熊がトリに私が入つて熊のテ  
のでも仕方がない、殺さる  
て、それならイヤだも  
ら、それならイヤだも  
は言います。」「どんな目  
的があるうと、どんな目  
意図があるうと、どんな目  
ない仕事です。」「私」も  
今できることを今する。  
それについて、全体的に  
この営みについて、全体的に  
皆へです。私の御挨拶で

北山克子

## 園部共同作業所 実習を通して

通に生 か無とバ長てきたけに一日 意見か想少ン ありでいす得半健うるら作受オは き実一十高  
し、む実と理違し時おた入、一日 意見か想少ン ありでいす得半健うるら作受オは き実一十高  
て学が際案がうさん間にこれ杉を山所下さ大変感現し  
メン生易には案がうさん間にこれ杉を山所下さ大変感現し  
バ身の案がうさん間にこれ杉を山所下さ大変感現し  
一が諺するより  
のをうり



校京おメ長あしる昼の が一もありをな作ト歌でかされの  
都世ンさっシこ食や理環をあり支く業イがき等作暗の  
衛聖話パンとンがいはり社仲て用は休たし自のイて業い  
生力にの職思の、っ大一日き日実習から 復作るさくの、のう  
看タな皆員いポコしき日実習から 復作るさくの、のう  
護リり皆員いポコしき日実習から 復作るさくの、のう  
川専ナま様の方す。トニ食特から 復作るさくの、のう  
島攻女した。に、所  
恵科子高。に、所

